

Mar.8th(Tue)

今シーズンのリバーサイドは極端に雨が少なく干ばつになっているところもあったのですが、私たちが到着した一昨日、昨日は珍しく雨が降り日本から雨を運んでくれてありがとうなどと冗談を言われるほどでした。本日は一転してカリフォルニアの日差し、青い空のもと午後から UCR キャンパスツアーに行きました。キャンパスツアーの目的の1つは UCR メディカルスクールの見学です。ここでは医師の Dr. Lyons より UCR メディカルスクールの設立、治療のポリシー、設備などについて説明いただきました。2000 年以降米国では、20 の大学で医学部が設立されましたが、UCR メディカルスクールもその1つで、2013 年秋に最初の入学生を迎えた新しい医学部です。多種多様な必要とされる分野へ積極的に向かっていく医師を育て、病気になった患者を治療するよりも病気にならないヘルスケアをするというポリシーを持っています。化学、生物に限らず、既に何らかの専門課程を修めてから入学する比較的年齢層の高い学生が多く、半数が女性で、8 割がカリフォルニアで教育を受け、4 割は経済的や様々な理由で必ずしも恵まれた環境ではない学生がいるとのことです。Dr. Lyons の講義のあと、医学部の学生がトレーニングに使用するヒトのシミュレーターを用いて実習が行われました。このシミュレーターは心音、呼吸器音、脈拍などのバイタルサインを触診でき、症状や対処方法によってこれらをコントロールすることができます。実習では対処前後でバイタルサインを比較するなどの体験をしました。

UCR メディカルスクール見学後は、オレンジの花が香る中、広い UCR のキャンパスを散策し、米国の大学生さながらのキャンパススタイルを体感しました。



ヒトのシミュレーターを用いて
バイタルサインを確認中



UCR キャンパスを散策